



2026年10月30日

各 位

会 社 名 日 進 工 具 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 後藤 弘治
(コード番号: 6157 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営企画室長兼財務経理部長 戸田 寛
(TEL. 03-6423-1135)

業績予想の修正及び第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年7月31日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしました。

また、2026年7月31日に公表した第2四半期（累計）業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2027年3月期通期業績予想の修正 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,570	1,170	1,180	780	33.16
今回修正予想(B)	11,100	1,750	1,830	1,230	52.28
増減額(B-A)	530	580	650	450	
増減率(%)	5.0	49.6	55.1	57.7	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期)	9,494	1,959	2,011	1,442	58.38

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	930	650	27.63
今回修正予想(B)	9,500	1,480	1,030	43.78
増減額(B-A)	500	550	380	
増減率(%)	5.6	59.1	58.5	
(ご参考)前期実績 (2026年3月期)	8,277	1,623	1,207	48.88

2. 2027年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差異
(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,420	百万円 990	百万円 1,010	百万円 650	円 銭 27.65
実績値(B)	5,660	1,348	1,405	1,012	43.06
増減額(B-A)	240	358	395	362	
増減率(%)	4.4	36.2	39.2	55.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2026年3月期第2四半期)	4,591	761	783	543	21.81

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,600	百万円 910	百万円 640	円 銭 27.23
実績値(B)	4,893	1,230	948	40.36
増減額(B-A)	293	320	308	
増減率(%)	6.4	35.2	48.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2026年3月期第2四半期)	3,896	676	495	19.85

3. 修正及び差異の理由

当中間連結会計期間におきましては、自動車関連向け販売は低調に推移したものの、AI・データセンター向けを中心とした半導体及び電子部品・デバイス関連の需要が堅調であったことに加え、タングステン
の供給不足や当社の価格改定を見据えた先行手配の動きもあり、売上高は前回発表予想を上回りました。
また、素材在庫の早期確保と需要に即した生産計画の徹底により、売上原価が計画水準を下回ったことから、利益面においても前回発表予想を大幅に上回る結果となりました。

下期につきましては、半導体及び電子部品・デバイス関連の実需は底堅く推移するものと見込まれる一方、高止まりする素材価格による原価への影響が一段と強まることから、上期と比べ大幅な減益を見込んでおります。このコスト上昇に対応するため、12月に当期2回目となる価格改定を実施する予定であります。

以上を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、前回発表予想を上回る見込みとなったことから、上記のとおり修正いたします。

個別業績予想につきましても、上記と同様の理由により修正いたします。

なお、期末配当予想（1株当たり15.0円）につきましては、変更ありません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上